



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3799 URL https://www.keyware.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三田 昌弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報IR室長 (氏名) 北川 久美子 (TEL) 03-3290-1111  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	21,101	2.9	921	5.4	1,224	12.3	1,031	41.4
2024年3月期	20,511	7.0	873	18.3	1,090	18.3	729	51.1
(注) 包括利益	2025年3月期		889百万円(△3.8%)		2024年3月期		924百万円(106.7%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	127.63	—	12.7	10.5	4.4
2024年3月期	90.65	—	8.9	9.2	4.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 262百万円 2024年3月期 221百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,779	7,569	70.2	906.62
2024年3月期	12,525	8,639	69.0	1,073.12

(参考) 自己資本 2025年3月期 7,569百万円 2024年3月期 8,639百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△333	398	△166	1,863
2024年3月期	1,183	△157	△99	1,964

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	166	22.1	2.0
2025年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00	267	25.1	3.2
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00		35.5	

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	22,500	6.6	1,100	19.4	1,150	△6.1	800	△22.5	95.82

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 — 社 (社名) — 、除外 1社 (社名) 株式会社HBA

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	9,110,000株	2024年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	760,673株	2024年3月期	1,059,061株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	8,083,699株	2024年3月期	8,047,633株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	14,298	9.0	572	12.3	639	20.0	1,430	304.5
2024年3月期	13,117	4.0	509	27.0	533	39.7	353	235.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	171.42	—
2024年3月期	42.43	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	9,739	5,748	59.0	688.50
2024年3月期	8,331	4,444	53.3	533.00

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,748百万円 2024年3月期 4,444百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は、2025年5月21日に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料は、開催日当日に当社ホームページに掲載する予定です。また、説明会の模様および説明内容(動画)については、2025年5月26日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. 個別財務諸表 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	16
(3) 株主資本等変動計算書 .....	17
5. その他 .....	19
(受注の状況) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費などに足踏みが見られたものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復が続きました。一方で、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念などによる海外経済の下振れリスクに加え、物価上昇、アメリカの政策動向および中東地域をめぐる情勢などの影響により、先行きについては依然として不透明な状況が続きました。

当社グループが属する情報サービス産業につきましては、本年4月に総務省が発表した2025年2月のサービス産業動態統計調査(速報)によれば、売上高合計は前年同月比12.2%増と35ヵ月連続で前年を上回りました。また、当社グループの売上高の半分を占める「受注開発ソフトウェア業」も前年同月比18.3%増と前年を上回りました。

このような事業環境のもと、当社グループは、2023年3月期より5ヵ年中期経営計画「Vision2026」をスタートし、「基盤事業の質的転換」「プライムビジネス\*の拡大」「新領域へのチャレンジ」の3つの基本方針のもと、事業拡大と高収益化の実現に向けて取り組んでおります。

5ヵ年中期経営計画「Vision2026」の3年目となる当連結会計年度は、「基盤事業の質的転換」に向けてプロダクトやクラウドサービスなどの活用拡大や、2021年に資本業務提携を締結した3社(株式会社J R東日本情報システム、兼松エレクトロニクス株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社)との連携を一層推進したほか、請負案件の拡大、不採算案件の抑制に引き続き取り組みました。さらに医療ソリューション事業の強化に向けて、グループ子会社内の同事業を当社に集約し、グループの総合力を活かした提供体制を構築するとともに、主力の病理検査システム「Medlas-BR」を大幅に機能強化し提供開始しました。

「プライムビジネスの拡大」に向けては、SAP、Biz J、IFSといったERPパッケージを活用した基幹システム刷新の提案活動を積極的に推進したほか、ERPソリューションのさらなる競争力強化を図るため、Biz Jを活用した自社開発テンプレートのバージョンアップや拡充に取り組みました。また、顧客のクラウド移行ニーズに応えるとともに、システム開発からインフラ構築まで一貫したソリューションの提供拡大を目指し、インフラ構築体制を強化しました。さらに、DX実現に取り組む企業の課題解決を支援するため、DX推進コンサルティングやデジタル化ソリューションの提供を積極的に展開しました。

「新領域へのチャレンジ」に向けては、農業ICT領域において農業分野に特化した生成AIの開発プロジェクトに参画したほか、サイバーセキュリティ領域において、エンジニアの育成やセキュリティ脆弱性診断の提供に取り組みました。また、デジタル金融領域への取り組みの一環として、ブロックチェーン技術を活用したサイバーレジリエンスサービス「デジタルシェルター」の共同開発に参画するなど、新領域での事業創出を推進しました。

※ 当社グループでは、お客さまと直接契約を結びサービスやソリューションを提供する事業を「プライムビジネス」と称しております。

当社グループの当連結会計年度の受注高は21,619百万円(前年同期比648百万円増、3.1%増)、売上高は21,101百万円(同589百万円増、2.9%増)、営業利益は921百万円(同47百万円増、5.4%増)となり、営業外収益として持分法による投資利益262百万円を計上したことなどにより、経常利益は1,224百万円(同134百万円増、12.3%増)、特別利益として関係会社株式売却益237百万円、特別損失として投資有価証券評価損53百万円、減損損失81百万円などの計上に加え、法人税等調整額△228百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は1,031百万円(同302百万円増、41.4%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

受注高は14,567百万円(前年同期比1,211百万円増、9.1%増)、売上高は13,822百万円(同12百万円増、0.1%増)、営業利益は663百万円(同41百万円減、5.9%減)となりました。

当連結会計年度におけるシステム開発事業は、安定的な収益獲得を実現すべく、当社および地方子会社に分散していた医療ソリューション事業を当社に集約するなど体制の強化に取り組むとともに、今後更なる拡大が見込まれるIoTやクラウド等のDX関連の技術力強化やローコード開発ツール、ノーコード開発ツールなどの活用により業務の効率化、低コスト化を図るなど、積極的に事業を推進してまいりました。

この結果、受注高および売上高につきましては、公共系での保守フェーズへの移行に伴う案件規模の縮小や前期において病院向けの大型案件があった医療系での反動減があったものの、官庁系、運輸系、IoT系での案件獲得などにより前期比で増加となりました。営業利益につきましては、公共系、運輸系などで前期にあった高

収益案件の終了による反動減などが影響し、前期比で減少となりました。

② S I 事業

受注高は5,306百万円(前年同期比606百万円減、10.3%減)、売上高は5,410百万円(同252百万円増、4.9%増)、営業利益は260百万円(同32百万円増、14.3%増)となりました。

当連結会計年度におけるS I 事業は、インフラ構築から基幹システム、周辺システム導入までをトータルで構築し、お客さまに対しより高い価値のサービスを提供すべく組織体制の見直しを行うとともに、社員個々人のスキルの更なる向上を目指し教育投資や資格取得等を強力にサポートするなど、積極的に事業を推進してまいりました。

この結果、受注高につきましては、前期において大型案件の獲得があった基幹システム系、インフラ系での反動減などが影響し前期比で減少となったものの、売上高につきましては、前期に受注した大型案件の開発が順調に進捗し前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、売上高の増加に加え、前期まで発生していた不採算案件が収束し利益率が改善したことなどにより、前期比で増加いたしました。

③ その他事業

受注高は1,745百万円(前年同期比42百万円増、2.5%増)、売上高は1,867百万円(同324百万円増、21.0%増)、営業利益は14百万円(前年同期は33百万円の損失)となりました。

当連結会計年度におけるその他事業は、事業拡大による継続的な成長を実現すべく、提案力やコンサルティング力を強化するとともにA I 技術を積極的に活用し、新たなサービスやソリューションの創出に取り組むなど、積極的に事業を推進してまいりました。

この結果、受注高および売上高につきましては、サポートサービス系、販売系、新事業系が堅調に推移し前期比で増加いたしました。損益面につきましては、売上高の大幅な増加などにより、前期までの損失計上から改善し利益計上となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、8,558百万円(前連結会計年度末比459百万円増、5.7%増)となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少、電子記録債権の増加、契約資産の増加であります。

② 固定資産

固定資産残高は、2,220百万円(前連結会計年度末比2,205百万円減、49.8%減)となりました。主な変動要因は、投資有価証券の減少、差入保証金の増加、繰延税金資産の増加であります。

③ 流動負債

流動負債残高は、2,854百万円(前連結会計年度末比463百万円減、14.0%減)となりました。主な変動要因は、未払金の減少、未払法人税等の減少、未払消費税等の減少であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、355百万円(前連結会計年度末比212百万円減、37.4%減)となりました。主な変動要因は、退職給付に係る負債の減少であります。

⑤ 純資産

純資産残高は、7,569百万円(前連結会計年度末比1,070百万円減、12.4%減)となりました。主な変動要因は、利益剰余金の減少、自己株式の減少、退職給付に係る調整累計額の減少であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,863百万円(前連結会計年度末比101百万円減、5.1%減)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益の計上(1,326百万円)、減価償却費の計上(214百万円)などがあったものの、退職給付に係る負債の減少(192百万円)、持分法による投資利益の計上(262百万円)、関係会社株式売却益の計上(237百万円)、売上債権の増加(482百万円)、未払消費税等の減少(108百万円)などにより、333百万円の減少(前期は1,183百万円の増加)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出(246百万円)、差入保証金の差入による支出(515百万円)などがあったものの、関係会社株式の売却による収入(1,318百万円)などにより、398百万円の増加(前期は157百万円の減少)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、配当金の支払い(166百万円)により、166百万円の減少(前期は99百万円の減少)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の国内外の情勢は、当面の間前期と同様に不透明な状況が継続するものと予想しております。特に本年7月に予定されている参議院選挙の動静や米国の政策動向、ウクライナ情勢、中東情勢、インド・パキスタン間の軍事衝突などの地政学的リスクは、わが国の経済環境に大きく影響を及ぼす恐れがあるものと考えております。

一方で、経済産業省が2022年に公表した「DXレポート 2.2」では、企業の情報化投資について、従来の老朽化した基幹システムからの脱却に加え、産業構造全体の変革を目指す方向性が打ち出されており、DXを単なる効率化の手段とするのではなく、全社的な収益力の向上を実現させる手段と位置付けられております。また、DX変革は立ち止まることなく、企業や市場の反応に合わせて継続しなければならないものとされていることから、今後も企業のIT投資に対する意欲は底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況から、当社グループは、翌連結会計年度(2026年3月期)の連結業績見通しとして、売上高22,500百万円(前期比6.6%増)、営業利益1,100百万円(同19.4%増)、経常利益1,150百万円(同6.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益800百万円(同22.5%減)を計画しております。

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的に判断される前提等に基づいたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることなどを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,964,976	1,863,790
電子記録債権	80,596	206,031
売掛金	3,961,738	3,865,247
契約資産	1,793,705	2,246,792
商品及び製品	42,652	65,352
仕掛品	8,651	19,565
その他	251,014	295,166
貸倒引当金	△4,275	△3,741
流動資産合計	8,099,060	8,558,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	731,636	836,766
減価償却累計額	△455,164	△531,391
建物及び構築物(純額)	276,471	305,375
土地	805	805
その他	165,954	188,252
減価償却累計額	△89,633	△104,823
その他(純額)	76,320	83,429
有形固定資産合計	353,597	389,609
無形固定資産		
のれん	159,994	63,927
その他	284,882	290,524
無形固定資産合計	444,877	354,451
投資その他の資産		
投資有価証券	3,367,814	361,600
繰延税金資産	27,063	373,716
差入保証金	193,710	680,821
その他	39,320	60,770
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	3,627,863	1,476,865
固定資産合計	4,426,339	2,220,926
資産合計	12,525,399	10,779,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,595	1,137,554
未払法人税等	260,838	134,038
契約負債	119,175	125,565
賞与引当金	810,727	848,141
その他	977,516	608,985
流動負債合計	3,317,853	2,854,284
固定負債		
退職給付に係る負債	192,989	—
繰延税金負債	41,662	—
資産除去債務	333,231	355,222
固定負債合計	567,883	355,222
負債合計	3,885,736	3,209,507
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	758,807	761,417
利益剰余金	6,524,039	5,420,752
自己株式	△622,578	△449,394
株主資本合計	8,397,506	7,470,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,906	99,613
退職給付に係る調整累計額	161,250	—
その他の包括利益累計額合計	242,157	99,613
純資産合計	8,639,663	7,569,625
負債純資産合計	12,525,399	10,779,132



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	20,511,978	21,101,196
売上原価	16,675,708	17,071,587
売上総利益	3,836,269	4,029,609
販売費及び一般管理費	2,962,328	3,108,571
営業利益	873,940	921,038
営業外収益		
受取利息	16	992
受取配当金	3,933	4,754
持分法による投資利益	221,249	262,846
助成金収入	23,363	36,970
その他	9,069	13,185
営業外収益合計	257,633	318,749
営業外費用		
支払利息	1,153	1,179
支払手数料	37,206	13,734
その他	3,196	274
営業外費用合計	41,555	15,187
経常利益	1,090,018	1,224,599
特別利益		
関係会社株式売却益	—	237,449
特別利益合計	—	237,449
特別損失		
固定資産除却損	1,950	642
減損損失	—	81,020
投資有価証券評価損	—	53,989
特別損失合計	1,950	135,653
税金等調整前当期純利益	1,088,067	1,326,395
法人税、住民税及び事業税	339,850	523,031
法人税等調整額	18,719	△228,383
法人税等合計	358,570	294,648
当期純利益	729,497	1,031,747
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	729,497	1,031,747

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	729,497	1,031,747
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,833	31,276
持分法適用会社に対する持分相当額	164,937	△173,820
その他の包括利益合計	194,770	△142,543
包括利益	924,268	889,203
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	924,268	889,203
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	757,936	5,894,469	△629,076	7,760,566	48,416	△1,030	47,386	7,807,952
当期変動額									
剰余金の配当			△99,927		△99,927			—	△99,927
親会社株主に帰属する当期純利益			729,497		729,497			—	729,497
自己株式の処分		871		6,498	7,370			—	7,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	32,490	162,280	194,770	194,770
当期変動額合計	—	871	629,569	6,498	636,939	32,490	162,280	194,770	831,710
当期末残高	1,737,237	758,807	6,524,039	△622,578	8,397,506	80,906	161,250	242,157	8,639,663

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	758,807	6,524,039	△622,578	8,397,506	80,906	161,250	242,157	8,639,663
当期変動額									
剰余金の配当			△166,766		△166,766			—	△166,766
親会社株主に帰属する当期純利益			1,031,747		1,031,747			—	1,031,747
自己株式の処分		2,609		6,498	9,108			—	9,108
持分法の適用範囲の変動			△1,968,268	166,684	△1,801,583				△1,801,583
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	18,706	△161,250	△142,543	△142,543
当期変動額合計	—	2,609	△1,103,287	173,183	△927,494	18,706	△161,250	△142,543	△1,070,038
当期末残高	1,737,237	761,417	5,420,752	△449,394	7,470,011	99,613	—	99,613	7,569,625

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,088,067	1,326,395
減価償却費	177,873	214,869
減損損失	—	81,020
のれん償却額	29,852	29,852
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,161	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△372	△534
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,297	△192,989
受取利息及び受取配当金	△3,950	△5,746
支払利息	1,153	1,179
持分法による投資損益 (△は益)	△221,249	△262,846
投資有価証券売却損益 (△は益)	△163	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,539	50,599
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△237,449
固定資産除却損	1,950	642
売上債権の増減額 (△は増加)	265,552	△482,030
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△29,670	△33,613
その他の資産の増減額 (△は増加)	△18,821	△37,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,265	△12,041
賞与引当金の増減額 (△は減少)	95,783	37,414
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△156,985	△108,150
その他の負債の増減額 (△は減少)	157,421	△136,031
その他	8,886	3,661
小計	1,442,673	237,140
利息及び配当金の受取額	57,734	72,976
利息の支払額	△1,153	△1,179
法人税等の支払額	△315,513	△642,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,183,740	△333,355
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△21,724	△246,223
無形固定資産の取得による支出	△71,590	△99,904
投資有価証券の取得による支出	—	△43,680
差入保証金の差入による支出	△81,687	△515,629
投資有価証券の売却による収入	12,363	9,500
関係会社株式の売却による収入	—	1,318,800
その他	5,012	△24,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,625	398,222
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△99,719	△166,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,719	△166,053
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	926,396	△101,186
現金及び現金同等物の期首残高	1,038,580	1,964,976
現金及び現金同等物の期末残高	1,964,976	1,863,790

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、持分法適用会社であった株式会社H B Aの株式の一部を譲渡したことに伴い、同社を持分法適用の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しております。

なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象となる業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

各区分に属する主な対象業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な対象業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種E R Pパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	13,810,415	5,158,624	1,542,937	20,511,978	—	20,511,978
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	283,026	16,625	155,732	455,384	△455,384	—
計	14,093,442	5,175,250	1,698,670	20,967,363	△455,384	20,511,978
セグメント利益 又は損失(△)	705,590	228,180	△33,692	900,078	△26,138	873,940

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△26,138千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	13,822,853	5,410,750	1,867,593	21,101,196	—	21,101,196
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	233,610	11,562	140,719	385,892	△385,892	—
計	14,056,463	5,422,313	2,008,312	21,487,089	△385,892	21,101,196
セグメント利益	663,825	260,706	14,729	939,261	△18,223	921,038

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,223千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,073円12銭	906円62銭
1株当たり当期純利益	90円65銭	127円63銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	729,497	1,031,747
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	729,497	1,031,747
普通株式の期中平均株式数(株)	8,047,633	8,083,699

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	8,639,663	7,569,625
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	8,639,663	7,569,625
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,050,939	8,349,327

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	713,593	843,302
電子記録債権	80,596	206,031
売掛金	2,908,440	2,934,391
契約資産	1,737,231	2,234,127
商品	4,156	24,828
仕掛品	6,950	19,942
前払費用	167,338	223,450
短期貸付金	100,000	70,000
その他	93,269	74,482
貸倒引当金	△498	△541
流動資産合計	5,811,079	6,630,014
固定資産		
有形固定資産		
建物	159,348	78,194
工具、器具及び備品	33,737	32,549
有形固定資産合計	193,085	110,743
無形固定資産		
ソフトウェア	248,342	239,888
ソフトウェア仮勘定	29,579	44,681
無形固定資産合計	277,922	284,569
投資その他の資産		
投資有価証券	220,352	332,919
関係会社株式	1,664,262	1,491,982
長期貸付金	—	200,000
繰延税金資産	111,187	253,405
差入保証金	17,671	522,686
その他	35,928	57,944
貸倒引当金	—	△144,710
投資その他の資産合計	2,049,402	2,714,227
固定資産合計	2,520,410	3,109,540
資産合計	8,331,490	9,739,555



(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	896,333	928,824
短期借入金	1,400,000	1,620,000
未払金	201,880	154,889
未払費用	179,874	185,376
未払法人税等	154,657	60,744
未払消費税等	158,196	91,560
契約負債	72,946	80,117
預り金	33,573	33,830
賞与引当金	497,415	541,353
流動負債合計	3,594,877	3,696,698
固定負債		
資産除去債務	292,252	294,357
固定負債合計	292,252	294,357
負債合計	3,887,129	3,991,055
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
その他資本剰余金	251,570	254,179
資本剰余金合計	758,807	761,417
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,271,602	3,535,514
利益剰余金合計	2,337,602	3,601,514
自己株式	△455,893	△449,394
株主資本合計	4,377,754	5,650,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	66,606	97,726
評価・換算差額等合計	66,606	97,726
純資産合計	4,444,360	5,748,500
負債純資産合計	8,331,490	9,739,555

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	13,117,770	14,298,002
売上原価	10,649,731	11,552,205
売上総利益	2,468,039	2,745,797
販売費及び一般管理費	1,958,284	2,173,262
営業利益	509,755	572,535
営業外収益		
受取利息及び配当金	57,813	73,412
助成金収入	11,070	16,074
その他	6,318	7,295
営業外収益合計	75,202	96,781
営業外費用		
支払利息	11,810	16,191
支払手数料	37,206	13,030
その他	2,741	213
営業外費用合計	51,758	29,434
経常利益	533,199	639,882
特別利益		
関係会社株式売却益	—	1,278,822
特別利益合計	—	1,278,822
特別損失		
固定資産除却損	—	591
減損損失	—	3,585
投資有価証券評価損	—	53,989
子会社株式評価損	—	49,999
貸倒引当金繰入額	—	144,710
特別損失合計	—	252,876
税引前当期純利益	533,199	1,665,827
法人税、住民税及び事業税	194,119	392,931
法人税等調整額	△14,609	△157,782
法人税等合計	179,510	235,148
当期純利益	353,689	1,430,678

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,737,237	507,237	250,698	757,936	66,000	2,017,841	2,083,841
当期変動額							
剰余金の配当				—		△99,927	△99,927
当期純利益				—		353,689	353,689
自己株式の処分			871	871			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）				—			—
当期変動額合計	—	—	871	871	—	253,761	253,761
当期末残高	1,737,237	507,237	251,570	758,807	66,000	2,271,602	2,337,602

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△462,392	4,116,622	37,255	37,255	4,153,878
当期変動額					
剰余金の配当		△99,927		—	△99,927
当期純利益		353,689		—	353,689
自己株式の処分	6,498	7,370		—	7,370
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）		—	29,351	29,351	29,351
当期変動額合計	6,498	261,131	29,351	29,351	290,482
当期末残高	△455,893	4,377,754	66,606	66,606	4,444,360

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,737,237	507,237	251,570	758,807	66,000	2,271,602	2,337,602
当期変動額							
剰余金の配当				—		△166,766	△166,766
当期純利益				—		1,430,678	1,430,678
自己株式の処分			2,609	2,609			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）				—			—
当期変動額合計	—	—	2,609	2,609	—	1,263,911	1,263,911
当期末残高	1,737,237	507,237	254,179	761,417	66,000	3,535,514	3,601,514

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△455,893	4,377,754	66,606	66,606	4,444,360
当期変動額					
剰余金の配当		△166,766		—	△166,766
当期純利益		1,430,678		—	1,430,678
自己株式の処分	6,498	9,108		—	9,108
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）		—	31,119	31,119	31,119
当期変動額合計	6,498	1,273,019	31,119	31,119	1,304,139
当期末残高	△449,394	5,650,773	97,726	97,726	5,748,500

5. その他

(受注の状況)

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

	当連結会計年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システム開発事業	14,567,675	9.1	4,381,283	20.5
S I 事業	5,306,046	△10.3	1,831,419	△5.4
その他事業	1,745,916	2.5	301,241	△28.8
合計	21,619,638	3.1	6,513,944	8.6

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。